

BRIGITTE BARDOT

ブリジット・バルドー。愛称はBB。

Retrospective

90ème anniversaire de BB

60年代を代表するファッションアイコンにして、ポジティブな官能性でタブーを打ち破った、フランス女優として初の世界的大スター。

BBは社会による性的抑圧を軽やかに跳ねのけ、現代に通じる自由奔放な女性像を体現。フェミニズムの草分けとされる『第二の性』を著した哲学者・作家のシモーヌ・ド・ボーヴォワールはBBのことを「女性史を推し進める機関車」と呼び、戦後フランスで最初の、そして最も解放された女性として紹介した。生誕90年のBBアニバーサリー・レトロスペクティブ、全11作品一挙上映!

※全作品サブスク未配信 ※未ソフト化



殿堂ご免遊ばせ 4Kレストア版 Une Parisienne / Michel Boisrond

監督: ミシェル・ボワロン 脚本: アネット・ワドマン、ジャン・オーレル、ジャック・エマニュエル、ミシェル・ボワロン
共演: シャルル・ボワイエ、アンリ・ヴィダル
1957年/フランス/89分/カラー/スタンダード/字幕翻訳: 手塚紀子
©1957-TFI Droits Audiovisuels - Preforma

大統領令嬢ブリジットは父の部下ミシェルに片思い。猛アタックの末、ついに結婚したものの、相変わらずプレイボーイの夫への対抗心に火がついて……。オープニング曲は映画音楽家M・ルグランの姉クリスチャンヌ・ルグランが歌う〈Paris B.B.〉。



私生活* 4Kレストア版 Vie Privée / Louis Malle

監督: ルイ・マル 脚本: ジャン・ポール・ラヴノー、ルイ・マル、ジャン・フェリー
共演: マルチエロ・マストロヤニニ、ニコラ・バタユ
1962年/フランス/イタリア/104分/カラー/ヨーロッパビスタ/字幕翻訳: 松浦美奈
©1962 GAUMONT - STUDIO 37 - CCM

BB主演でBBの人生そのものを描こうとしたルイ・マル監督による傑作。常に群衆とパパラッチに追われるセレブであるがゆえの孤独という、SNS時代にも通じるテーマを映し出す。BBの表情を1分間以上捉え続けるラストショットが強烈。



恋するオペラ 劇場初公開

Futures vedettes / Marc Allégret
監督: マルク・アレグレ 原作: ヴァンクレー・バウム
脚本: ロジェ・ヴァアティム、マルク・アレグレ
共演: ジャン・マレー、イザベル・ピア
1955年/フランス/93分/モノクロ/スタンダード/字幕翻訳: 橋本祐亮
©1955 Régie du Film - Orsay Films / 2011 C. Roth-Meyer - Films du Jeudi

音楽学校に通う女生徒たちの初恋を描く。ラストのシスターフッドの一幕が爽やかな余韻。監督はBBの映画界入りきっかけを作ったマルク・アレグレ。ハンサムな教師役のジャン・マレーはジャン・コクトーの長年の恋人として知られる。(ピテオ題:「恋するレオタード」)



この神聖なお転婆娘

Cette sacrée gamine / Michel Boisrond
監督: ミシェル・ボワロン 原案: ジャン・ペリエ
脚本: ロジェ・ヴァアティム、ミシェル・ボワロン
共演: ジャン・マルトニエール、フランソワーズ・ファビアン
1956年/フランス/83分/カラー/スタンダード/字幕翻訳: 手塚紀子
©1956 STUDIOCANAL

事件に巻き込まれたキャバレーオーナーに頼まれ、彼の愛娘ブリジットを自宅にかくまう歌手のジャン。彼女の正体がバレないようにあの手この手で大奮闘するが……。BBの才能を活かした多彩なダンスシーンとコメディエンヌっぷりは必見。



裸で御免なさい

En effeuillant la marguerite / Marc Allégret
監督: マルク・アレグレ 原案: ウィリアム・ベンジャン
脚本: ロジェ・ヴァアティム、マルク・アレグレ
共演: ダニエル・エララン、ロベール・ルシュ
1956年/フランス/102分/モノクロ/スタンダード/字幕翻訳: 丸山春樹
©1956 TFI DROITS AUDIOVISUELS

自作の小説出版のためにパリに出てきた作家志望のアニエス。手違いで高価なバルザックの初版本を売り飛ばしてしまったため、やむなく賞金狙いでストリップ大会に出場することに。当時の夫であるロジェ・ヴァアティムが脚本で参加。



花嫁はあまりにも美しい* 劇場初公開

La mariée est trop belle / Pierre Gaspard-Huit
監督: ピエール・ガスパール＝ユイ 原作: オテッド・ジョウイユ
脚本: フリッパ・アゴスティニ、ジュリエット・サン＝ジニエ
共演: ルイ・ジュラルム、ミシュリーヌ・ブール
1956年/フランス/94分/モノクロ/スタンダード/字幕翻訳: 橋本祐亮
©1956 -PATHE FILMS- STUDIOCANAL

カトリックは田舎のカフェで編集長にスカウトされ、シュシェという芸名でモデルデビュー。瞬間に売れっ子となるなかで、編集者のミシェルに恋心を抱く。ピエール・バルマンの手がけたウェディングドレスが可憐でエレガント。



ビバ! マリア

Viva Maria! / Louis Malle
監督: ルイ・マル 脚本: ルイ・マル、ジャン＝クロード・カリエール
共演: ジャンヌ・モロー、ジョージ・ハミルトン
1965年/フランス/116分/カラー/スコープ/字幕翻訳: 長谷川圭子
提供: ファインフィルムズ
©1965 Nouvelles Editions de Films NEF (France) / Videos Italie

大女優ジャンヌ・モローと競演した、ふたりの“マリア”が活躍する陽気なドタバタ革命劇。アナキストの父を持つ無敵のテロリストに扮したBBと、古典劇の素養もある歌手を演じたモローの艶っぽさが好対照。衣装はピエール・カルダン。



可愛い悪魔*

En cas de malheur / Claude Autant-Lara
監督: クロード・オタン＝ララ 原作: ジョルジュ・シムノン
脚本: ジャン＝オーランジュ、ピエール・ポスト
共演: ジャン・ギャバン、エドヴィー＝ジュ・フィエール
1958年/フランス/117分/モノクロ/スタンダード/字幕翻訳: 橋本祐亮
©1958 Production Raoul Levy / Les Films Marceau Concordia

恵まれない境遇から非行に走る若い女性と、彼女を自分のものにしてと危ない橋を渡る弁護士の姿を通してブルジョワの欺瞞や悲哀を映し出すクライムサスペンス。BBが名優ジャン・ギャバントの共演で新境地を見せ、トリュフォーも賞賛した一作。



気分を出してもう一度

Voulez-vous danser avec moi? / Michel Boisrond
監督: ミシェル・ボワロン 原作: ケリー＝ルース
脚本: ジェラルド・ウーリー、ジャン＝ピエール・タケラ、ロイ・C・トーマ、ミシェル・ボワロン、アネット・ワドマン
共演: アンリ・ヴィダル、ドゥニ・アンダムス、セルジュ・ゲンズブール
1958年/フランス/イタリヤ/92分/カラー/スタンダード/字幕翻訳: 橋本祐亮
©1958 GAUMONT

夫にかかった殺人の嫌疑を晴らすべく、BB演じる妻ヴィルジニーは捜査を開始。ダンス教室に潜入捜査する一環で、さまざまなジャンルのダンスを披露するなど、BBの迷探偵ぶりが楽しい。「殿方〜」に続きアンリ・ヴィダル & M・ボワロン監督とタッグ。

ドキュメンタリー



ブリジット・バルドー 誤解* 劇場初公開

Bardot, la méprise / David Tebourt
監督: ダヴィド・テブール 自伝朗読: ビユル・オジェ
脚本: ブリジット・バルドー、セルジュ・ゲンズブール、ロジェ・ヴァアティム、ジャン＝ピエール・タケラ、ジャン＝リュック・ゴダール
2013年/フランス/114分/カラー/フルHD/字幕翻訳: 橋本祐亮
©2013 Gaumont Television / Christian Darn Production / Arte France / Institut National de l'Audiovisuel

BBの熱狂的崇拜者であるグワイド・テブール監督が多数のフッテージやプライベートショットを用いてビデオレターの形式で考察する、女優ブリジット・バルドーの肖像。同時代を生きたさまざまなフランスの映画・音楽界の重鎮の姿も登場する。

その眼差し、唇、つま先まで。ブリジット・バルドーという神話がよみがえる

10/18 金	10:00~	殿堂ご免遊ばせ	21 月	10:00~	ラムの大通り	12:25~	この神聖なお転婆娘	14:25~	殿堂ご免遊ばせ	16:30~	ブリジット・バルドー誤解
19 土	10:00~	可愛い悪魔	22 火	10:00~	ビバ!マリア	12:25~	花嫁はあまりにも美しい	14:25~	裸で御免なさい	16:30~	可愛い悪魔
20 日	10:00~	私生活	23 水	10:00~	ブリジット・バルドー誤解	12:25~	恋するオペラ	14:25~	私生活	16:30~	ラムの大通り
	10:00~		24 木	10:00~	裸で御免なさい	12:25~	気分を出してもう一度	14:25~	この神聖なお転婆娘	16:30~	ビバ!マリア

上映期間中、ロビーにてパネル展開催♥

10月18日 金~11作品を日替り上映!

〒730-0013 広島市中区八丁堀16-10 ハンズ8F
☎082-962-7772

夢売劇場
サロシマ12

料	金	一般	1,600円
		大学生・専門学生	1,500円
		シニア(60歳以上)	1,100円
		高校生以下	1,000円
		ハンディキャップ割引	1,000円
		【サービスデー・会員料金】適用	【招待券】可